4月18日（月）　2022年度春季リーグ戦第３節３回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大公大	0	0	0	0	0	1	0	3	3	7
神戸大	2	0	2	1	0	0	1	0	0	6

神戸大学　　対　　大阪公立大学

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点
1	中	岡崎	4	寝屋川	4	1	0
2	二	太田	2	市立西宮	5	0	1
3	捕	佐伯	4	加古川東	3	1	0
4	一	野田	4	修道	5	2	0
5	三	齋藤	4	明星	4	1	1
6	指	水谷	4	加古川東	4	2	4
7	左	駒寿	3	鹿児島玉龍	3	0	0
	打	田代	4	大手前	1	0	0
	左	水島	4	北須磨	-	-	-
8	遊	西本	4	豊中	4	0	0
9	右	荻根澤	2	早稲田摂陵	3	1	0
投		藤原	4	寝屋川	-	-	-
		丹波	4	畝傍	-	-	-
		吉賀	2	鳥羽	-	-	-
		坂野	2	萩	-	-	-

合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	10	4	0	0	3	36	8	6

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点
1	右	谷口	4	畝傍	5	1	0
2	遊二	藏道	4	桐蔭	4	3	0
	走	宇野	4	武生	-	-	-
	左	橋本	3	姫路東	-	-	-
3	指	薗	4	清教学園	5	3	2
4	三	鈴木	4	清教学園	5	1	2
5	左中	眞銅	3	佐久長聖	4	1	1
6	一遊	大西	3	豊田西	5	1	0
7	二左二	米麦	3	高松商業	2	1	1
8	捕	高木	4	高槻	4	0	0
9	中	大山	4	市立西宮	1	0	0
	打中	北野	3	水口東	1	0	0
	打一	中彌	4	向陽	2	0	0
投		有正	4	池田	-	-	-
		松浦	3	関西大倉	-	-	-
		青野	3	高松	-	-	-

合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	8	4	0	1	0	38	11	6

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
藤原	6	91	23	21	6	3	2	1	1
丹波	1 1/3	48	8	8	3	2	0	3	2
吉賀	1 1/3	43	10	8	3	2	2	3	2
坂野	1/3	6	1	1	0	1	0	0	0
合計	9	188	42	38	12	8	4	7	5

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
有正	3 1/3	76	20	18	7	3	2	5	5
松浦	3 2/3	54	14	13	1	6	1	1	1
青野	2	23	6	5	0	1	1	0	0
合計	9	153	40	36	8	10	4	6	6

【戦評】

チーム一丸となって、なんとしても勝ち点を掴むべく本日の試合に臨みました。

初回、先頭の谷口がレフト前に安打を放ちます。さらにその打球が相手の失策を誘い無死二塁のチャンスメイク。しかしその後が続かず、無得点に終わります。
その裏、先発投手の有正は先頭に四球を許し、安打も重なり２点先制されます。

３回裏、四球を許すと、その後連打を浴びさらに２点追加されます。

４回裏、２本の安打を浴び、一死一三塁の場面で相手打線はスクイズ。本塁でのアウトを狙うも失敗し、さらに１点を失います。一死一二塁に場面は変わり、ここで先発の有正はマウンドをおります。後を託された松浦は落ち着いたピッチングで相手打線を抑えます。

これまで安打はあるものの得点にはつなげることができない大公大打線。後半なんとか点差を縮め、逆転につなげたいところです。６回表、藏道が四球で出塁し、その後鈴木のレフトを越える大きな当たりにより１点追加します。

継投の松浦は５，６回を順調に抑え点差を広げないまま終盤へ持ち込みます。

７回裏、先頭に四球を許し、捕逸や盗塁により無死三塁。その後一本の安打を浴び１点を失ったものの、松浦はここまで５つの三振を奪うピッチングを見せ守備から流れを作ります。

８回表、松浦の好投の勢いに乗り、なんとしても得点を上げたい大公大打線。谷口の打球が相手の失策を誘い塁に出ます。続くバッターは今季好調の藏道。期待通りのバッティングを見せ、一死一三塁のチャンスメイクに成功します。その後の薗、鈴木も安打を放ち２点追加。なおも一死一三塁のチャンス。ここからさらに２つの四球によりさらに１点を追加し、点差を２点に縮めます。

その裏、マウンドに上がった青野は１つの四球を許すも牽制でアウトを取り、この回を３人で抑えます。

９回表、先頭の中彌の打球が相手の失策を誘い無死二塁のチャンスを作ります。続く藏道、薗はここでも安打を放ち１点追加。代走の宇野が相手投手の暴投により生還。さらに１点追加し、同点に追いつきます。二死二塁で回った眞銅のレフトを超える当たりに、薗の好走塁もあり１点追加。ここで逆転に成功します。

９回裏、１点リードを守り切りたい大公大。ピッチャー青野はここでも落ち着いたピッチングを見せ、三者凡退で相手打線を抑えます。７－６で勝利し、勝ち点１を獲得いたしました。